

親子対抗で人間ばんば

なかどまり冬まつり

2月8日(日)、パルナス駐車場で開催された「なかどまり冬まつり」。今年で3回目を迎えます。

プログラムのひとつとして行われた人間ばんばでは、お父さんたちが奮闘していました。



【特集】
子ども議会
【スポットライト】
文化・スポーツ賞

【まちの話題】
木村スヨさんが100歳顕彰
学童スキー大会

【お知らせ】
もみじ団地入居募集
肺炎球菌ワクチン予防接種

※3人が交代で議長を務めました。



特集

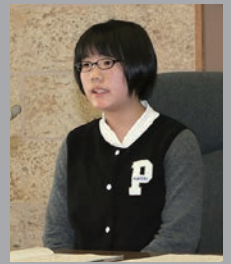
子ども議会



野村勇斗議長
(小泊小)



工藤陽菜議長
(武田小)



長利絢捺議長
(中里小)

開催3回目となる子ども議会。子どもたちの斬新なアイデアを町政に反映させようと今年も、2月5日(木)役場議場で行われました。中里小と初出場の武田小・小泊小の児童11人が、町議会議長や議員の見守る中、子ども議員として町長や教育長と議論しました。

議会が始まり、小野町長が「昨年もゆるキャラ制作などみなさんの意見が、町政に反映されることもある。議論を楽しみにしている」とあいさつしました。

子ども議員11人が順に質問者席に立ち、パネルを使うなど工夫をこらしながら町長・教育長に質問をぶつけていました。

最後は加藤教育長が「みなさんはよく調べて、よく考えて提案・提言している。今日は町議会議員も傍聴し、参考になったと思う。素晴らしい機会であった。後輩たちにも伝えて欲しい」と講評しました。

町の防災訓練を実施し、町民意識を高める



工藤 陽菜 議員
(武田小6年)

〈質問〉 町では一人暮らしの高齢者がたくさんいる。災害時は地域の連携が必要である。万が一に備え、命を守るために町全体で避難訓練を計画してみてもどうか。また、防災マップを各家庭に配布してはどうか。

〈答弁〉 小野町長
東日本大震災の教訓として津波対策は緊急性があり、小泊地域は平成25年まで年3回避難訓練を行った。また、意識向上のために専門家による講演会も行っている。近頃の異常気象で中里地域でも河川の氾濫などがあり、学校と連携した訓練の必要性を感じているため検討したい。防災マップは、県や国の見直しに合わせて修正する。

魚とふれあえる町づくりについて



野村 将也 議員
(中里小6年)

〈質問〉 昨年、小泊や下前へ行き漁業の勉強した。漁業のまちをPRするため、津軽水族館をつくってはどうか。また、海釣り公園を開設し、釣り大会、釣りスポット紹介、釣り具の貸し出しなどイベントをしてはどうか。

〈答弁〉 小野町長
夢のあるアイデアであり感謝したい。水族館については、建設は難しいが、道の駅ポイントに円形水槽とタッチプールがある。ミニ水族館をイメージした施設なのでみて欲しい。海釣り公園は、費用、漁師・漁協の理解が必要で難しい。磯、防波堤で釣りを楽しんでもらっている。釣り大会や漁業体験など魚とふれあえるイベントは検討する。

専門医師の配置について



野村 勇斗 議員
(小泊小6年)

〈質問〉 小泊地域には診療所はあるが、専門医師にみてもらうため、五所川原市などまで通っている。そこで要望だが、定期的に整形外科などの医師に来てもらうようできないか。

〈答弁〉 小野町長
医師の配置は、弘前大学附属病院、つがる総合病院や民間の医療機関にお願いしても専門医をふくめて医師不足が深刻であり、難しい状況である。町で独自確保することも困難な状況である。これからは、各医療機関が情報を有効活用し、治療することが重要になる。私の願いとしては、各小学校の児童の中から医師を目指す人が生まれ、町で医療に携わってほしい。



答弁する小野町長



子どもたちの目線から
斬新なアイデアが

短命県返上のための町
の取り組みについて



古川 莉乃 議員
(中里小6年)

〈質問〉 町では、少子高齢

化が進み、人口が年々減少している。小学校の児童数も減っている。テレビでは短命県返上とCMでよくみる。そこで、町の平均寿命の実態、他町村との比較、町の取り組みを教えてください。

〈答弁〉 小野町長

青森県は男女とも平均寿命が都道府県で最下位である。町の平均寿命も、男性75・6歳で県内34位、女性83・9歳で県内39位と低い現状。

町は、健診、食生活、運動喫煙、飲酒、歯科保健・心の健康・子どもの健康の8つの目標で保健センターを中心に保健協力員、食生活改善推進員と協力しながら、健康寿命の延伸に取り組んでいる。

中里高校に専門の科を
つくってほしい



木浪 紘寿 議員
(小泊小6年)

〈質問〉 小泊地域では中心

産業である漁業をする人が少なくなった。また中里地域でも農業を継ぐ人が少ないと思う。そこで町の中心産業を守るため、中里高校は現在普通科だけが、漁業や農業を専門に学べる科をつくってもらえないか。

〈答弁〉 加藤教育長

中里高校は少子化の影響で生徒数が減少している。提案については、高校は県立であり、町ではなく県が方針を決める。専門科設置は難しい。

県内には五所川原農林高校など農業、漁業を専門とする高校がある。普通高校の教科のみでは不十分だと思うため、専門校でしっかり学んで町の産業を守ってほしい。

体育センターの整備に
について



古川安梨紗 議員
(中里小6年)

〈質問〉 体育センター2階

トレーニングルームには卓球台が5台あるだけで機能を果たしていない。また、壁も破損している。要望だが、ボールの無料貸し出しや室内用のサッカーゴール、2階には町民の健康のためトレーニング器具の設置などができないか。

〈答弁〉 加藤教育長

壁の破損は早急に修繕するため了承してほしい。2階の器具については、もともと数種類あったが、老朽化で処分した。そのとき購入していなかったので町長にお願いし必要な器具を揃えたい。また、2階で卓球をするのも場所として相応しいか疑問があり、工夫したい。ボールの無料化は検討する。

学校設備を整えてほし
い(体育館・スロープ等)



新谷 和真 議員
(武田小6年)

〈質問〉 武田小体育館には

暖房がない。野球部で練習しているが、とても寒さを感じている。他の学校はあると聞いている。整備してほしい。また、スロープ・手すりを設置すると学習発表会などで高齢者のみなさんが安全に学校に来れると思うが。

〈答弁〉 加藤教育長

体育館の暖房だが、昔は国も必要ないという考え方だったが、現在は違う。町の財政事情との兼ね合いもあるが、町長へお願いしてできるだけ早く設置できるようにしたい。

手すり・スロープについては、中里中学校にもなく、最近になり木でつくっている。武田小についても校長先生たちと相談して考えていきたい。



町議会議員のみなさんも注目



答弁する加藤教育長

傍聴する児童

町のPRについて



三上 海琴 議員
(中里小6年)

〈質問〉 町にイメージキャラクターが誕生した。私のクラスでもデザインや名前を考え応募した。元気な子どもたちが登場するPRビデオを作し、マスコミ、ネットなど

用いて広く紹介してはどうか。知名度アップや観光客を集めたり、特産品の売上向上へつながるのではないか。

〈答弁〉 小野町長

これまで「青森津軽半島中泊町ふるさととここにある」と題したPRビデオを制作している。金多と豆蔵が漫才をしている。ながら町の名所、人を紹介している。町イメージキャラクターは、合併10周年式典で披露する予定で、今後町内外のイベントで町のPRに活用していく。

さわやか団地の遊具の整備について



長利 絢捺 議員
(小泊小6年)

〈質問〉 さわやか団地には80戸の住宅があり、30人が中里小へ通学している。団地には広場が2つあり、地図では

コミュニティ広場と幼児公園となっているが実際はなにもない。遊具やベンチを設置してもらえないものか。

〈答弁〉 小野町長

団地は186人が在住している。住宅建設当時、公園整備を計画したが、住民たちが維持管理できないとして未整備となった。また、冬は雪置き場であることも理由の一つ。遊具は小学校や保育所を優先して整備しているため、当面は学校の遊具を使っていたら高年齢者まで利用できるような設置を検討する。

米をいかした食品開発(米粉パン等地産地消)



中谷 翔 議員
(武田小6年)

〈質問〉 町の食がもつとPRされれば、町の発展につながる。ピュアにはパンを焼ける機械もある。町の主産業である米から作る米粉を使った

パンなどで商品開発をしてはどうか。レシピコンテストやパンのデザインを募集するなども考えられる。最後はB1を目指して。

〈答弁〉 小野町長・農政課長

ピュアの米粉の製品は、シフォンケーキ、プリン、クッキーなどの菓子類。今後はアドバイザーの意見を活用してブルーベリーなどを利用して新商品開発に取り組む。加工施設利用者と相談しながら一歩一歩進めていきたい。デザイン募集などは活性化に繋がると思うため参考にしたい。

雨や雪などの日も運動できるように



一戸 侑月 議員
(小泊小6年)

〈質問〉 小泊地域には小学校近くにふれあい運動場はあるが、雨や雪などのときに運動できるスポーツセンターがないので設置できないか。また、小泊小学校のプールも修理してもらえないか。

〈答弁〉 加藤教育長
雨や雪が降っても使用可能な体育館がほしいということだが建設はとても難しいので我慢してほしい。土曜日の体育館開放を積極的に使ってもらいたい。

プールについては修理ができない状況。本来プールは学校に必要なものだが、小泊は津波に耐えられない高さに位置し、今の場所には建設できない。将来的には高台へ移さなければならない。

今年もすべり台は大人気

2015
なかどまり冬まつり



中高ボランティアも活躍

3回目の開催となった冬のイベント「なかどまり冬まつり」が、2月8日(日)パルナス駐車場で行われました。
今年も雪不足が心配されましたが、この時期としては珍しい暖かい日となりました。そのため、昨年より多くの来場があり盛り上がりを見せました。

オープニングはお馴染み保育所・幼稚園児童によるお遊戯、健康ダンス「ベえ子ちゃん」による健康体操。特設会場では馬そりと雪上車体験、人間ばんば競走など各種ゲームを行いました。

中でもすべり台は、昨年より大きくなり、すべってくる子どもたちの歓声が響きました。また、しじみ汁、豚汁、もちの振る舞いを行い温まっています。

また、今年も室内でフリーマーケットも同時開催し、高齢者のみなさんの参加もみられました。参加した子どもたちは「すべり台最高、何回もすべった、楽しい」と喜んでいました。

心ひとつに希望のまち

ささえあう
町づくり講演会

1月31日(土)パルナスで、ささえあう町づくり講演会が行われ、町内から約300人が参加しました。オープニングセレモニーでは、健康ダンス「ベえ子ちゃん」のみなさんが、ダンスやスコップ三味線などを披露しました。

第1部は町民による発表。「ワが町の地域づくり宣言」として、介護施設、包括支援センター、保健センター職員がそれぞれ「町民の・町民による・町民のための地域づくり」を実践するため検討した内容を発表しました。

第2部は、「地域で最期まで暮らす」と題して一関市病院事業管理者の佐藤元美氏が記念講演を行いました。同氏は、地域医療のかわら「ナイトスクール」を通じて住民との医療の語らいの場づくりに取り組んだ事例などを紹介しました。



佐藤元美氏

3 団体、個人63人が受賞

平成26年度
町文化賞・スポーツ賞



町の文化・スポーツに功績のあった人や優秀な成績を収めた個人・団体に贈られる教育委員会文化・スポーツ賞授与式が、2月22日(日)パルナスで行われました。

式では、表彰状や記念メダルなどの授与、主催者や来賓の挨拶が行われ、受賞者の活躍を讃えました。

受賞者を代表して、県立弘前実業高等学校2年・奈良翔太さんが「こ

のような賞をいただくことができ光栄、指導いただいた先生方や関係者のみなさんに感謝します。今後も町の文化スポーツ発展に貢献できるように努力したい」と謝辞を述べました。

☆受賞者(カッコ内は所属・学校・学年。敬称略)

■文化賞

【文化奨励賞】

絵画：奈良良一(自営業)

【少年文化奨励賞】

書道：山田華蓮(小泊小4年)・山田晃雅(小泊小5年)・長利凌也(中里中3年)・佐々木陸(五農高1年)・原田采香(五所高3年)／**絵画**：奈良佳煌(武田小1年)・新岡魁成(五商高1年)／**音楽**：戸来裕紀(五一高2年)・古川真衣(五一高1年)・鈴木美早紀(木造高2年)／**芸能**：葛西大河(五一高1年)・今陽那登(五一高1年)／**ロボット**：升田柊(小泊中1年)・川山雄生(小泊中1年)・長谷川未侑(小泊中1年)

■スポーツ賞

【指導者賞】

野上新二(体協陸上部)・角田龍二(権現少年剣道クラブ)・角田留美子(権



謝辞を述べる奈良翔太さん

現少年剣道クラブ)・岩田耕一(体協テニス部)

【団体賞】

町体育協会陸上競技部・中里中学校女子ソフトテニス部・町体育協会テニス部

【努力賞】

陸上：佐藤風雅(薄市小6年)・北島優汰(小泊小5年)・米塚孔喜(中里小5年)・佐野凱春(中里小5年)／ソフトテニス：野上莉来奈(薄市小6年)・工藤芽依(武田小6年)／水泳：奈良佳輝(中里小4年)／柔道：野上莉来奈・佐井川友也(武田小1年)・田中永喜(武田小3年)・片山雄心(武田小6年)／相撲：成田力道

(薄市小4年)

【奨励賞】

陸上：鈴木悠太(小泊中3年)・宮越晃一(中里中3年)・下山誉人(中里中3年)・奈良響(中里中3年)・小野海斗(中里中3年)・藤崎桂司(中里中3年)・越野彪雅(中里中2年)・佐々木大空(木造高1年)・外崎達矢(木造高2年)・白塚勇人(体協陸上部)・川浪貴久(体協陸上部)・田中礼一(体協陸上部)・川浪晋司(体協陸上部)・今亜利沙(体協陸上部)・野上千春(体協陸上部)／ソフトテニス：木村真琳(中里中2年)・中村唯(中里中2年)・珍田未来(中里中2年)・岩田菜月(中里中2年)・小山内実来(五商高2年)・青山ほのか(五商高2年)／バレーボール：古川実空(中里中3年)／水泳：小山内元気(中里中1年)・小山内亜美(五農高2年)／卓球：村上莉羽(中里中3年)・高杉大成(東奥学3年)／柔道：今楓香(中里中1年)・奈良翔太(弘実高2年)／少林寺拳法：石沢千帆(五一高2年)・佐藤正星(五一高2年)／ボクシング：敦賀拓人(五一高3年)／ウエイトリフティング：古川誠也(体協ウエイトリフティング部)

しあわせだっきゃなー！

木村スヨさん100歳を迎える

木村スヨさん(上高根)が、2月17日(火)入所しているきりん館で100歳の誕生日を迎えました。小野町長から顕彰状と祝い金などが手渡されました。

町長が「私が小さいときお世話になったことを思い出しました。これからも元気に長生きしてください」と声をかけると、木村さんは「しあわせだっきゃなー。おもしろじゃー」と話しました。

木村さんは、大正4年に旧柏村に生まれ、昭和10年に木村清之丈さんに嫁ぎました。結婚後は農業に従事していたそうです。趣味は裁縫や花の観賞できりん館入所後も裁縫を楽しんでいたそうです。

この日は、家族7人がお祝いにつけ、娘の片山フジエさんは「私が小さい頃はセーターを編んでくれたりやさしい母親で手先が器用だった。今後も元気で長生きしてほしい」と話していました。

セレモニーで木村さんは、自分の似顔絵が描かれたケーキのろうそくを吹き消す元気ぶりでした。



地元産大豆を活用

ピュアでとうふづくり

地元で収穫された大豆を利用したとうふづくり教室が、2月22日(日)町特産品加工販売所「ピュア」で行われました。

教室には町内から10人が参加し、豆をすりつぶすところからチャレンジしました。町産の大豆を使用したとうふは、豆の香りもよくでて美味しいと評判があります。

参加者は、講師の木村つさみ(大沢内)の説明を聞きながら、ひとつひとつ行程をこなして行きました。

完成後、それぞれ試食した参加者は「豆の香りが濃くて美味しい。家でも挑戦してみたい」と話していました。また、「とうふの豆の味がでる食べ方は？」という質問に、木村さんは「この時期は湯どうふがおすすめ」と答えていました。参加者たちは、できたてのとうふとおからを持ち帰って、夕飯に活用したそうです。

アスパラ収穫やヤリイカ刺身づくり体験

法政大学の学生たちが奥津軽フィールドスタディー

法政大学の学生たち22人が、奥津軽地域の各所を2月19日(木)～22日(日)まで訪れ、地方の現状や地域づくりなどを学びました。

3日目の21日(土)は、当町で冬のアスパラを収穫後、ふれあいセンターに移動し、旬の活ヤリイカの刺身づくりの体験を行いました。グループ発表では、五所川原市と当町でのまち歩きや農業・漁業体験、民泊などを通じて実際に見て・聞いて・感じたことをまとめ、民泊の模擬ポスターを紹介しました。グリーンツーリズム「かけはし」のみなさんとの交流会で発表し、斬新なアイデアには大きな拍手があがりました。

学生たちは大学では学べない、地域の人とのつながりや文化、津軽弁のあたたかさを感じたようです。



いろいろな種目で勝負

学童スキー・スノーフェスティバル

学童スキー・スノーフェスティバルが、2月11日(水)宮野沢スキー場で行われました。大会は、幼児(そり)、小学生(回転、そり、フラッグ、ばんば、綱引き)、一般(回転、そり、スノボ、フラッグ)に別れ、57人が参加しました。結果は次のとおりです。(※優勝者のみの掲載、一般は省略)

- 回転競技…小学男子 新谷唯斗(中里小1年)、古川琉偉(中里小2年)、外崎隼矢(中里小3年)、坂田陽(中里小4年)、高山日那大(中里小5年) / 女子 加藤心春(中里小1年)、古川郁子(中里小2年)、工藤夢叶(武田小3年)、古川萌子(中里小4年)、中畑遥菜(中里小5年)
- そり…小学男子 中村輔孔(薄市小1年)、小鹿翔平(中里小2年)、外崎權(武田小3年)、津田優希也(中里小4年)、三上虎丸(中里小5年)、新岡翔輝(武田小6年) / 女子 新岡あかり(幼児そり)、荒関いち(中里小1年)、古川郁子(中里小2年)、工藤夢叶(武田小3年)、古川萌子(中里小4年)、中畑柚乃(中里小5年)
- 雪上フラッグ…男子低学年 白戸敬造 / 男子高学年 三上虎丸 / 女子低学年 中畑里穂 / 女子高学年 中畑柚乃
- ばんば…武田連合 ■雪上綱引き…中小B



気持ちいい汗流す

ビーチボールバレー大会

冬の運動不足の解消や交流を目的にビーチボールを使ったバレー大会が2月1日(日)小泊小体育館で行われました。

大会には、10チーム40人が参加。予選リーグ、決勝トーナメントで争いました。小泊中バレー部も参加し一般チームに挑戦しました。参加した選手は「この時期は外に出ないので運動不足になる。気持ちのいい汗をかいたのでストレス解消にもなった」と話していました。

■大会結果

1位…アタックNo.2 2位…アタックNo.1 3位…烏丸排球部

冬の農業体験

もぎたてアスパラを味わう

冬の農業を体験してもらおうと給食思いやり隊が、2月10日(火)佐藤イネ子さんのビニールハウスで、薄市小6年15人と薄市保育所年長5人を招待し、アスパラの収穫を行いました。

外は今年一番の寒さとなりましたが、子どもたちはビニールハウスに入ると「あったかい」と驚いていました。このハウスは、学校給食で出た廃油を使用したストーブを暖房に利用しています。子どもたちは廃油をタンクに運んで手伝うなど作業を行いました。

それぞれ、新鮮なアスパラを収穫し、そのままホイル焼きにして食べました。「あまくて美味しい」と味わいました。佐藤さんは「子どもたちに冬に農業を体験してもらい、収穫の喜びを味わってもらいたい」と楽しむ子どもたちを見ながら話していました。



冬場の運動不足の解消に

小泊地区婦人会室内運動会

小泊地区婦人会室内運動会が、1月9日(金)小泊漁火センターで開かれました。

運動会には婦人会の会員33人のほか小泊支所の職員も参加し、ボール送りや、玉入れ、輪投げ、色合わせなどを一緒に行いました。

冬場であまり運動ができないこの時期、皆が心地よい汗をかきながら様々な運動を楽しんでいました。



沿岸訓練実施隊が活動発表

水産多面的機能発揮対策報告会

水産多面的機能発揮対策報告会が、1月23日(金)有楽町朝日ホール(東京都)で行われ、中泊町沿岸訓練実施隊が海難救助訓練など実施隊の活動を発表しました。

会場には433人が集まり、全国8団体が事例を発表しました。この事業は、国民の生命・財産の保護と地球環境保全、漁村文化の継承を主な項目にして、日本の水産業の発展を目標にしている事業となっています。現在45都道府県において約900団体が活動を行っています。

報告会では事務局である小泊漁協の秋元氏が発表を行い、質疑応答は成田総務課長が対応しました。

やわらかな灯火

雪灯籠づくり

雪灯籠づくりが、1月31日(土)パルナス駐車場前で行われました。参加した子どもたちは、赤や青などオリジナルのろうそくづくりからスタート。外にでてからは、バケツなどの型に入れてつくった雪に穴を開けて灯籠に仕上げていきました。

最後はつくったろうそくを設置し、夕方に点火式を行いました。参加した子どもたちは「きれいだな。つくってよかった」などとやさしい灯火に癒されていました。



広告

第二種社会福祉事業 認知症対応型老人共同生活援助事業者 老人デイサービス事業者

社会福祉法人向明会 グループホーム・デイサービスやすらぎの里

一般見学会開始 3/14(土)・15(日)

平成27年 3月
移転新築OPEN

今後随時実施

10:00~16:00

お気軽にお問い合わせください

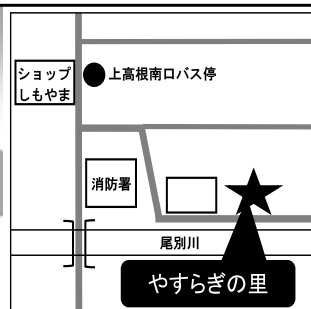
電話 0173(69)2250, (26)5330 担当:山田



完成予想図

平成27年4月よりデイサービス40名 平成27年5月よりグループホーム2ユニット18名

青森県森林整備加速化・林業再生事業活用(木造公共施設等整備・木質バイオマスエネルギー利用施設整備)



所在地 中泊町大字尾別字小谷26-1

中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

新団地「もみじ団地」 の完成及び入居募集

問 役場環境整備課庶務係 内 236

中泊町新団地「もみじ団地」が4棟8世帯が完成しました。入居募集については、3月中旬を予定していますので、詳細は役場環境整備課担当へお問い合わせします。



3月31日は

国民健康保険税 9期

の納期限です。
忘れずに納めましょう。
※口座振替をされている人の引き落とし日は3月25日(水)です。残高をご確認ください。
※町税の納付は便利で安全
確実な口座振替をご利用
ください。

問 役場税務課課税係
内 1445146

青森県議会議員選挙

投票日は4月12日(日)

問 役場選挙管理委員会 内 191

■中泊町で投票できる人

選挙資格登録基準日(平成27年4月2日)に、次の要件を満たしている人

- ①年齢…平成7年4月13日以前に生まれた人
- ②住所…平成27年1月2日以前に中泊町に転入の届出をして居住している人

※県内に転出した場合は「引き続き県内に住所を有する旨の市町村長の証明書(交付手数料無料)」を持参すれば、旧住所地で投票できる場合があります。

■期日前投票

- ①期間・時間…4月4日(土)～4月11日(土)
午前8時30分～午後8時

②投票場所

- ・役場選挙管理委員会事務局
- ・小泊支所第1研修室(日本海漁火センター)

※今回の選挙から、どちらの投票所でも投票できます。

■不在者投票(出稼ぎ先での投票など)

事前に申込が必要です。

- ①受付期間…3月25日(水)から受け付けます
- ②受付場所…選挙管理委員会事務局、小泊支所
- ③投票方法…本人または家族・代理人が印鑑を持って受付場所へ申込 → 書類が指定の住所に届く → レターパックを持って最寄りの選挙管理委員会に行く(投票方法は選管担当者が指示します) → 選管担当者が町へ投票用紙を返送
- ④ご注意…投票できる期間は、4月4日(土)～4月11日(土)ですが、投票日(4月12日)までに到着しないと無効になりますので、お早めの投票をお願いします。

■不在者投票(県選管の指定病院・施設などでの投票)

病院・施設の職員に、投票したいことを申し出てください。決められた日に病院・施設内で投票しますので、早めにお申し出ください。

環境影響評価事後調査 結果報告書の縦覧について

問 役場環境衛生課衛生係 内 234

青森県環境影響評価条例に基づき、「中泊町一般廃棄物最終処分場整備事業に係る環境影響評価事後調査結果報告書」を、次のとおり縦覧に供します。

■事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

- 名称…中泊町
- 氏名…小野俊逸
- 所在地…中泊町大字中里字亀山434番地1

■対象事業の名称、種類及び規模

- 事業の名称
「中泊町一般廃棄物最終処分場」整備事業
- 事業の種類
一般廃棄物処理施設(最終処分場)の設置
- 事業の規模…敷地面積 36,253.57㎡
埋立面積 9,978㎡
埋立容量 36,000㎡

■事業実施区域

中泊町大字尾別字尾別山1番の13

■対象事業に係る環境影響を受ける範囲であると認められる地域の範囲

中泊町

■事後調査結果報告書の縦覧場所、期間及び時間

- 場所…役場環境整備課、小泊支所管理係
- 期間…3月16日(月)～4月15日(水)まで(ただし、土日及び祝日は、中泊町役場・小泊支所の日直室で縦覧を行います)
- 時間…午前9時～午後4時まで
- 電子縦覧…町ホームページ

<http://www.town.nakadomari.lg.jp/>

成人肺炎球菌ワクチン対象者への予防接種の案内

問 中里保健センター ☎(97)39200
問 小泊保健センター ☎(64)3748

肺炎球菌ワクチンは、肺炎予防のため平成26年度から30年度までの間に、一人一回定期接種の対象となります。対象となる人には、町で一部助成を行っておりますので、まだ接種されていない人は、受け忘れないようご注意ください。

■対象者：今までにこの予防接種をしたことがなく、平成26年度に次の年齢になる人(平成27年3月31日を基準とした年齢)
65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上

■費用：接種料金のうち、町が3,000円助成します
■接種期限：3月31日まで
■申し込み方法：保健センター窓口または電話

NTT東日本の電話帳を発行します

問 タウンページセンター ☎0120(50)6309

NTT東日本では、4月中旬に新しい青森県版の電話帳を

駅ナカにぎわい空間春まつり

2015年4月5日(日) 10:15~

津軽中里駅 駅ナカにぎわい空間で開催!

ご来場特典!
ふるまい鍋
先着300名様
11:50~(予定)

第一部
10:15~

産地直送!新鮮な鮮魚や加工品が盛り沢山!
小泊新鮮朝市もやってくる!!
10:15~開店予定



地元小泊産
活イカ釣り体験!
限定50ハイ(有料)
11:00~開始予定
(時化等で水揚げがなかった場合は中止となる場合があります。)

「金多豆蔵人形芝居」他
地元活躍団体による
ステージショー
町イメージキャラクターも登場!
10:25~13:50



第二部
13:00~

春まつりと同日開催!
大注目の新企画!

おから
・「米ケル」
・「イカリん」
・「米ケル」だよ。
みんな、よろしくね~♡



第1回 中泊町うそ八百・ほら吹き大会

出場者募集

まちづくり構想などについて、「ほら」を交えて夢を語ろう!!
どなたでも参加できます。
詳しくは水産観光課 ☎64-2111まで。
参加申込要項設置場所
・中泊町役場・小泊支所・駅ナカにぎわい空間

餅つき大会、アトラクションもあるよ~!

入場無料

遊びに来てけへえ~

第一部【主催】中泊町【後援】津軽鉄道(株)、NPO法人津軽半島観光アテンド推進協議会、小泊観光協会、駅ナカにぎわい空間実行委員会【協力】中泊活ハマクラブ、金多豆蔵応援隊の会
第二部【主催】駅ナカにぎわい空間実行委員会【後援】中泊町、起きて夢見る会、中泊町商工会、小泊観光協会、中泊活ハマクラブ、(株)アクトプラン、津軽鉄道(株)、NPO法人津軽半島観光アテンド推進協議会、他各社
【お問合せ先】中泊町水産観光課 ☎0173-64-2111

国家公務員採用試験のお知らせ

問 人事院東北事務局第二課試験係 ☎022(221)2022
HP <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyoh.htm>

順次各ご家庭や事務所へお届けいたします。
現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収いたしますので配達員へお渡しください。

人事院では国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)及び一般職試験(大卒程度試験)を実施します。申込はインターネットにより行ってください。

【総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)】
■申込受付期間：4月1日(水)9時~4月8日(水)(受信有)

【一般職試験(大卒程度試験)】
■申込受付期間：4月9日(木)9時~4月20日(月)(受信有効)
■第1次試験：5月24日(日)
■第1次試験：6月14日(日)
なお、申込方法や受験資格などの詳しくは、人事院HP又は問合せ先へお願いします。

広告

【成人式衣裳新作レンタル&販売会開催中】



成人式対象:平成7・8年早生れの方
◆五所川原店限定振袖セットプラン!!◆
《7大特典プレゼント》
①前撮りヘアメイク ②前撮り着付け
③前撮り写真 ④草履バック ⑤ショール
⑥当日着付け ⑦当日ヘアメイク
◆五所川原店限定記念写真プラン!!◆
五所川原店 ☎0173-34-8808
営業時間9:00~18:00無休

広告

借金問題解決します

依頼すると支払いはすぐに止まります
借金の整理は実績・経験豊富な当事務所へ(農地や家屋の担保借入も解決します)
※当事務所では旧金木町出身の白川が相談窓口となっておりますので、津軽弁でお気軽にお電話下さい。(土・日・祝日可)。
白川携帯 090-6793-9487
E-mail nebuta@live.jp

事務所案内

〒231-0031 神奈川県横浜市中区 万代町3-5-10
シャロン横浜大通公園202号
森田文行法律事務所
電話 045-663-5511
FAX 045-681-4366
弁護士 森田文行
(横浜弁護士会所属)

相談料無料。長い取引や完済している場合は、払い過ぎを取り返します。

「北光寿大学」聴講生募集

問 教育委員会小泊事務所
☎(64)26679

平成27年度「北光寿大学」聴講生を下記のとおり募集いたします。

知識や教養、健康増進など楽しく学べる学習を予定してありますので、男女を問わず多数お申込みください。

○学習内容

・教養学習 講話・芸能)、バス遠足、野外レク、室内運動会など

・クラブ活動(手芸、コーラス)

○募集対象

小泊地域在住の高齢者

○申込先:各町内世話役

- ・花丘町ー長谷川満子
- ・若葉町ー角田トキ
- ・新町ー久保田松江
- ・派立ー澤田アキ/久保田幸代/内海さつ
- ・上町ー藤田千多/柏崎幸江
- ・浜町ー伊藤洋子/大石和子
- ・入舟ー橋本信子/葛西敏子
- ・温泉町ー柳沢祥子
- ・折戸ー浜野千栄子

- ・下前上ー奈良絹子
- ・下前中ー磯野千夜子
- ・下前浜ー藪田みゆり/今ミサオ

○申込締切:4月3日(金)

造林用の苗木・特用樹・緑化木 販売します

問 役場農政課林務係 ☎152

3月27日(金)まで申込を受け付けています。必要な人は担当までご連絡ください。

樹種	苗齢	苗高(上)	一般販売価格(円)
スギ	3年生	45cm	140
		35cm	139
アカマツ	2年生	20cm	72
クロマツ	2年生	20cm	92
カラマツ	2年生	45cm	92
コバハン	2年生	60cm	60
		30cm	380
ヒバ	5年生	30cm	380
		25cm	352

税務署からのお知らせ

問 五所川原税務署個人課税第一部門(資産税担当)
☎(34)3136

平成27年1月1日以後の相続又は遺贈に関する相続税については、基礎控除の額が引き下げられ、次のようになります。

3,000万円+(600万円×法定相続人の数)

(注)亡くなった人から相続等によって財産を取得した人それぞれの課税価格の合計額が、相続税の基礎控除額を超える場合、財産を取得した人は、相続税の申告が必要となります。

税務署での面接による個別相談を希望される人は、あらかじめ電話等により予約の上、税務署へお越しください。(電話は自動音声によりご案内いたします。案内に従って番号を選択してください)

愛車の住所変更は お忘れなく

問 西北地域農林局農政部納税管理課 ☎(34)3141

自動車税の納税通知書は、原則として4月1日現在での自動車登録の住所(車検証に記載されている住所)にお送りしています。引越など住所が変わったときは、運輸支局で住所の「変更登録」を行う必要があります。

3月中に変更登録の手続きができない場合は、最寄りの地域県民局農政部までご連絡ください。

また「青森県電子申請・届出システム」から届け出することもできますので、詳しくは県ホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>)をご覧ください。

定例労働相談会

(3,4,5月)の開催
問 青森県労働委員会事務局 ☎017(734)9832

当委員会では、個々の労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブルに関する紛争の迅速かつ自主的な解決を促進するため「あっせん」を行っています。

「あっせん」の一環として毎月第1火曜日に労働相談会を開催していますのでご利用ください。

- ①日時:3月3日(火) 13時30分~4時
場所:青森市アスパム
- ②日時:4月7日(火) 13時30分~15時30分
場所:青森県労働委員会 (県庁向かいみどりやビル)
- ③日時:5月12日(火) 13時30分~15時30分
場所:青森県労働委員会

心配ごと相談 町社会福祉協議会	
中里地域	小泊地域
3月25日 中村盛江、佐々木守善	3月18日 長内エツ子
4月8日 宮越優子、馬場百合子	竹谷利男
相談場所 役場相談室 相談時間 午前9時~午後2時	相談場所 日本海漁火センター 相談時間 午前9時~午後2時

なんでも行政相談

日時...3月17日(火) 午前9時~12時
場所...中央公民館
行政相談委員...秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

優良運転者表彰のお知らせ

交通安全協会 34) 5650
 北部分会 52) 2442

- 五所川原警察署長・五所川原地区交通安全協会会長連名で平成26年度「優良運転者表彰」を実施しますので次に該当する人はお申込みください。
- 1 現在も運転している10年以上の無事故・無違反の人
 - 2 運転免許証の住所が中泊町の人の人
 - 3 協会加入5年以上の会員で、解法行為が無く地域の支部長が推薦する人
 - 4 運転免許証に起債された最も古い「取得年」が次のいづれかに該当する人
 昭和24年、29年、34年、39年、44年、49年、54年、59年、平成1年、6年
- ◇受付締切 4月10日。申込書は当協会事務局(警察署・分庁舎)と地域の支部長にあり。
- なお、申込み時に無事故・無違反証明書(1ヶ月以内のもの、SD申請料630円)の印鑑が必要です。ご不明な点は、協会事務局までお気軽にお問合せください。

林地開発許可制度のお知らせ

西北地域農政局地域農林水産部林業振興課
 6613

森林は、水源のかん養や地球温暖化の防止など多様な機能を発揮し、私たちの生活環境を守ってくれています。この機能が無秩序な開発によって脅かされないよう、事前に知事の許可を必要としたルールが「林地開発許可制度」です。

1ヘクタールを超える開発が対象となりますので、詳しくはお問合せ先・県HPへ。

つがる西北五広域連合かなぎ病院 眼科診療日 変更のお知らせ

かなぎ病院管理課 (53)3111

4月1日から、眼科診療日が 毎週火・木曜日 から、毎週火・水曜日 に変更となりますので、お間違えないようお願いいたします。
 なお、受付時間は変更ありません。

27年度 労働保険年度更新の手続きについて

青森労働局総務部労働保険徴収室
 017(734)4145

労働保険の年度更新(平成26年度確定保険料と平成27年度概算保険料の申告・納付手続き)を行っていただく時期となります。

平成27年度の申告・納付期間は、6月1日〜7月10日です。お早めに金融機関・郵便局などで手続きをお願いします。

小泊地域公民館教室受講生募集

教育委員会小泊事務所 (64)2679

次の教室を小泊地域で開講します。希望する人はお申込みください。

- 実施期間…4月〜9月頃 15回
- 受講料…1教室 2,000円
- 対象者…一般
- 教室内容



日本海漁火センター

教室名	開講日時	講師
パッチワーク教室	木曜日午前9時30分〜	成田やよゑ(下前上)
手芸教室	木曜日午前9時30分〜	鈴木 梅子(温泉町)
英会話教室	火曜日午後7時〜	ジェームス・ヘイズ(花丘町)
華道教室	木曜日午後7時〜	加藤かつ(小泊派立)
陶芸教室	火曜日午後1時〜	小山内文明(十三)
エクサ&ヨガ教室	水曜日午後7時〜	成田 寿子(木造)

*エクサ&ヨガ教室は、親子での参加も可(小学3年〜中学3年)

すくすくしたまえ館

教室名	開講日時	講師
洋裁教室	火曜日午前9時〜	成田ひで子(下前中)
和裁教室	金曜日午前9時〜	成田リキ子(下前上)

- 申込締切…3月20日(金)まで
- 申込場所…教育委員会小泊事務所・すくすくしたまえ館まで(申込用紙を備えています)

「中里高齢者教室」学級生募集

中央公民館 57-2341

- 募集対象…中里地域に在住する満60歳以上の高齢者で、年間を通じて生きがいを求め、学習意欲のある人、男女問いません
- 申込方法…中央公民館に年会費1,000円を添えてお申し込み下さい
- 申込期間…4月1日〜4月10日まで

農地を機構へ預けませんか!

青森県知事から指定された「農地中地管理機構」は農地を借り受けて担い手に貸し付けています。

作付けしない農地は、ぜひ機構にお貸しください!
 耕作をやめたいと考えている方、機構にご相談を!
 分散した農地をまとめたかと思っている方も、一度、機構にご相談ください。

機構は、農地の交換・集約化を進めます

要件を満たせば市町村から協力が交付されます

- ①機構に農地を貸し付けてリタイア、又は経営部門を廃止する場合
 ⇒面積に応じて:30万、50万、70万円/戸。
- ②機構に2筆以上のまとまった農地や担い手の隣接農地を貸し付ける場合
 ⇒10アールあたり2万円。
- ③地域の農地を機構にまとめて貸し付ける場合(地域へ交付)
 ⇒貸付割合に応じて:10アールあたり2万円、2.8万円、3.6万円。
※経営部門の廃止・土地活用(コメなど)と異なり、農地耕作の農家が土地活用(耕作)をやる場合など、農地を借り受ける方(受け手)がいなくて、機構が農地を借り受けできないことがあります。

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ 「本屋大賞」大特集!

全国書店員が選んだいちばん! 近年の受賞作はもちろん、ノミネート作品を多数集めました。

新刊情報

『フランス人は10着しか服を持たない』

ジェニファー・L.スコット 大和書房

『キャプテンサンダーボルト』

阿部和重、伊坂幸太郎 文藝春秋

『神さまのおしゃべり』 さとうみつろう ワニブックス

『サラバ!』 西 加奈子 小学館

『オネスティ』 石田 衣良 集英社

すまい給付金のお知らせ

問 すまい給付金事務局

☎0570-064-186(ナビダイヤル9:00~17:00)

消費税の8%への引き上げ後に家を買った人、これから買う人、「すまい給付金」をご存じですか?

「すまい給付金」は平成26年4月の8%への消費税引き上げに伴い、国土交通省により、住宅購入者の負担軽減のため実施されています。収入に応じて、最大30万円(消費税8%時)を受け取ることができます。

受給条件や支給額、申請方法など「すまい給付金」事務局の問合せ窓口で確認できます。

新・おもてなしご当地グルメ開発中

メバル、マグロも入れよう!



第5回目の会議を、2月3日(火)、日本海漁火センターで開催。今回は6団体が参加し、それぞれ試作品を持ち寄りました。今回の条件は5つ、①イカをメインにした御膳②売価は1,200円③ファイヤーグルメにする④必ずデザートをつけることとなっています。

アドバイザーとして参加したみなさんは、見た目など色々な角度から観察し意見を出しました。その中で「前回より格段にレベルアップしている。アイデアもかなりでてきた。網で焼くタイプはまだ見てない。お膳を運ぶ時のことを考えるべきではないか。例えば食器の重さやお膳の大きさなど」との意見を出していました。

最後のまとめでは、ヒロ中田氏が「今後の開発方向を変更したい」と提案。理由は活イカ提供が難しいこと。イカ以外に魅力的な魚があるためだそうです。クロマグロは、深浦、大間、外ヶ浜に次いで県4位の水揚げがあり、メバルは県1位です。次の開発会議はイカ、マグロ、メバルの3種類の魚を使って考えていくことになりました。開発はつづく。

転倒に気をつけましょう!

厳しい寒さ、記録的な豪雪も多少穏やかになりました。

しかし朝晩はまだ冷え込み、地面が凍結することがあります。通勤・通学・買い物など、外出の際には滑って転倒しないように気をつけましょう。

転倒した際、頭や背中・腰を強打した場合は、次のように対処しましょう。

★頭を強打した場合

吐き気やめまい、頭痛などが起きた場合は我慢しないで病院へ行くか、救急車を呼びましょう。また、すぐに症状が出ない場合もあるので注意しましょう。

★背中や腰を強打した場合

手足や体の感覚がなかったり、しびれているような場合、また、痛みが治まらない場合は、無理に動かさず助けを呼び、病院へ行くか、救急車を呼びましょう。

119 消防&救急

インフルエンザを
予防しよう!

3月に入り、多少暖かくなってきましたが、まだインフルエンザが流行しています。インフルエンザは、38度以上の高熱・頭痛・関節痛等の全身症状があらわれ、重症化すると気管支炎や肺炎を合併する恐れもあります。調子が悪いと思ったら、すぐに病院で受診するようにしましょう。

インフルエンザには次のような予防対策があります。

- ①病院で、インフルエンザのワクチンを接種する。
- ②なるべく人混みを避ける。
- ③外出時はマスクを着用し、帰宅後はしっかりと手洗い・うがいをする。



これらの事に気をつけると、インフルエンザだけでなく、風邪の予防にもなりますので、できるだけ実施するようにしましょう。また、冬期は空気が乾燥します。加湿器を使用し、乾燥を避ける事もインフルエンザや風邪の予防につながります。しっかりと予防して毎日元気に過ごしましょう。



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて(1月8日)

①日頃むし歯をつくらないよう気をつけていることは？

②わが子の自慢できることは？

①歯みがきを進んでやる。仕上げをしつかりする②やさしいお姉ちゃん



猪俣佑彩ちゃん (宮野沢)

①自分でもみがけるよう保育所で頑張っているので、お家でもそっせんとしています②はならびがきれい☆



大石悠真ちゃん (深郷田下)

①毎日仕上げ磨きをする②かわいい



菅原夏音ちゃん (八幡)

①毎日の仕上げみがきと楽しく歯みがきすること②思いやりのある子



川島千華ちゃん (田茂木)

①ねる前のハミガキを忘れない事②元気いっぱいいな所



米塚鉄生ちゃん (下豊岡)

①毎日仕上げみがきをしています②明るく元気です



小野凛桜ちゃん (薄市下)

①おやつ時間を決めています②人見知りをしない



塚本奏吾ちゃん (福浦)

※今回の3歳児健診で、虫歯のない子は12人中7人でした。

町の健康課題

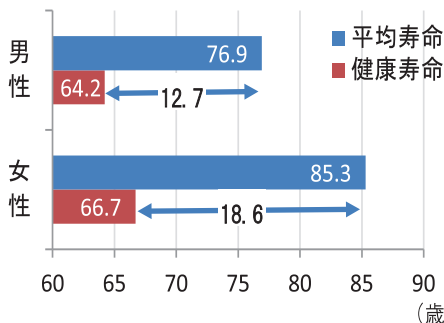
青森県では、短命県返上を目指して、県民の「健やか力」を伸ばす活動を推進しています。

健康で長生きするための秘訣は、身体のおしくみや病気についてよく知り、自分にとって良い方法を実行すること。この「健やか力」を身につけることが大切です。

健康寿命ってなんだろう

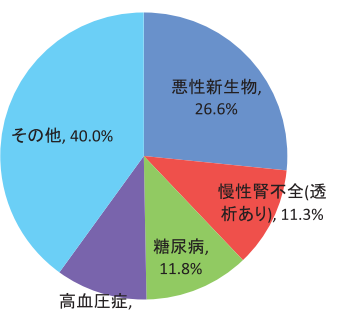
青森県や町において平均寿命が低迷していることは、既にご存知かと思えます。では「健康寿命」という言葉をご存知ですか？健康寿命とは、健康上の問題で普段の生活が制限されることなく過ごすことができる期間を言います。グラフを見てみると、男女ともに「不健康な期間」が随分長いことがわかります。

町の平均寿命と健康寿命

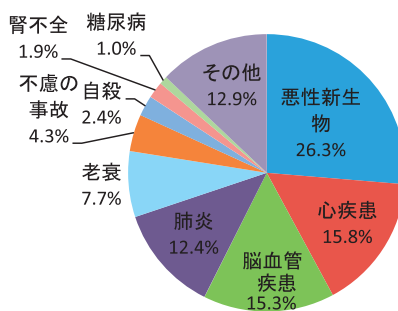


町の死亡原因(平成24年)の1

町の医療費の内訳



町の死亡要因



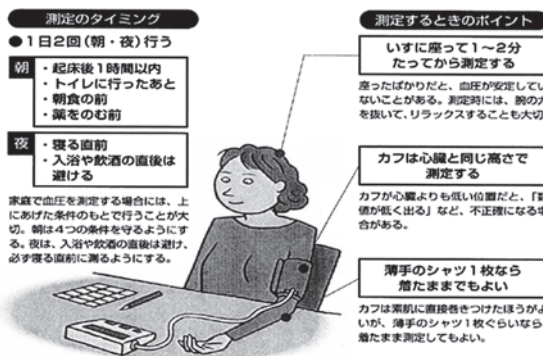
位はがん(26%)、2位は心臓疾患(16%)、3位は脳血管疾患(15%)です。また医療費の状況を見ると、がんに続き慢性腎不全での透析や糖尿病、高血圧症による医療費が大きな割合を占めています。このように町では生活習慣病が健康寿命の長さに影響していることがわかります。

「心臓・脳血管疾患」と高血圧の深い関係

「血圧が高くて、別に症状はないし平気だろう」と思っていますか？血圧とは、心臓から送り出された血液が、血管壁

を押す力の事です。高血圧の状態は、血管が傷つき、動脈の弾力性がなくなったり、血管が狭くなったりする動脈硬化を進行させ、血管の老化を早めます。町の大きな死亡原因にもなっている心臓疾患と脳血管疾患(脳卒中)。高血圧は、これらの大きな原因の一つです。また、合併症によって介護状態を引き起こす要因にもなります。

《正しい血圧測定》



家庭で正しく血圧を測ることは、健康管理の第1歩です

いのちの大切さを考えよう

3月は自殺対策強化月間です

毎日90人も人が命を絶っています

全国の自殺による年間自殺者数は平成10年に3万人を超え、その数は交通事故で亡くなられた人の6倍以上と言われています。中でも、青森県は平成20年に自殺率が全国2位となり、大きな問題であることが露呈しました。

統計をみると、全国的に減少傾向にあり、平成25年の自殺率は、平成20年以降最も低いワースト8位と改善がみられるものの、依然として全国平均よりも上回っています。また、町での数もゼロではなく、無関係とは言えない状況が続いています。

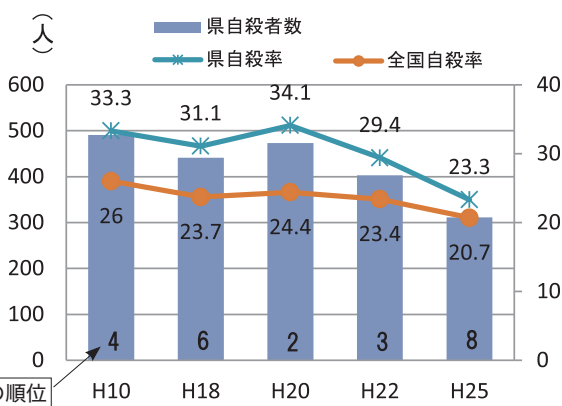
自殺とつながる病気の関係

自殺の原因で最も多いのは、病気や障害などの「健康問題」、次いで失業や多重債務などを背景にした「経済・生活問題」、「家庭問題」と続きます。様々な悩みによって心理的に追い詰められ、自殺以外の選択肢が考えられなくなった状態が起こります。

また、自ら命を絶った人の9割は何らかのこころの病気があったとの

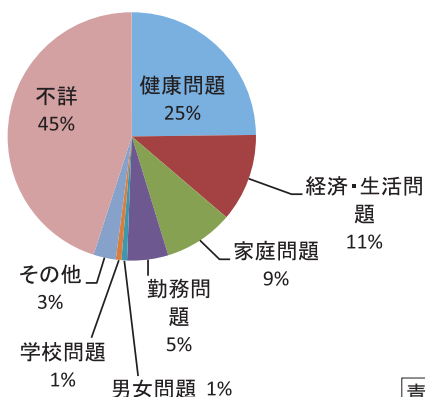
報告があります。中でも中高年の自殺は深刻化しており、その背景にはうつ病やアルコール依存症が介在していると言われています。心の病気を早期に発見し、適切な治療に結びつけることは、自殺の危険から命を救うことにつながります。

青森県の自殺の状況(県人口動態統計より)



青森県の順位

自殺の原因(県警H25自殺統計より)



自殺を防ぐために知っておきたいこと

自分自身が出来ること

＊誰かに話してみよう

悩みやストレス、眠れない...そんな時は一人で抱え込まず、誰かに相談しましょう。思いを打ち明けてホッとしたり、自分では気づかない問題点を見つけることがあります。

身近な人ができること

＊「どうしたの?」と声をかけてみましょう

こころの病気は本人が気づいていないことも多いため、周囲の気づきが大変です。悩みを話してくれたときは、問題を一方的に指摘するのではなく、相手の話に耳を傾け、相手を大切に思う気持ちを伝えましょう。

＊早めに専門家に相談するように促しましょう

こころの病気や経済的な問題を抱えている時は、相談所や医療機関へ相談しましょう。問題を乗り越えるまで焦らずに見守ることが大切です。

＊町ぐるみで自殺予防

町ではこれまで、自殺予防を目的としたこころの健康づくり講演会や健康相談(0がつく日)、ゲートキーパー育成講座を行っています。ゲートキーパーとは、自殺しようとしている人のサインにいち早く気づいて、適切な対応ができる人のこと。

かけがえない「いのち」を守るために、私たちにできること、考えてみませんか。



保健センター
こころの相談日
3月30日(月)
ご利用ください

平成26年度 傾聴講座

ほほえみの会(五所川原市)の方を講師にゲートキーパー養成講座を行いました



心の悩みや自殺予防を支援する相談機関

眠れない、つらい...

- ・中里保健センター TEL57-3920
- ・小泊保健センター TEL64-3748
- ・五所川原保健所 TEL0173-34-2108
- ・県立精神保健福祉センター TEL017-787-3957
- こころの電話 または 3958
- ・NPO法人いのちの電話 TEL0172-33-7830

子どものこと

- ・五所川原児童相談所 TEL0120-75-6552

多重債務など

- ・青森県司法書会総合相談センター TEL0120-940-230

DVや離婚、セクハラなど

- ・青森県女性相談所 TEL017-781-2000

まちのイベントカレンダー

3月			4月		
16	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	1	水	
17	火		2	木	13:30~ 保健協力員・食生活改善推進員 辞令交付式(パルナス)
18	水		3	金	
19	木	乳児健診(中里保健センター)	4	土	
20	金	管内小学校卒業式	5	日	10:15~ 駅ナカにぎわい空間春まつり
21	土		6	月	
22	日		7	火	管内小・中学校入学式・始業式
23	月		8	水	
24	火		9	木	
25	水		10	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
26	木	管内小・中学校修了式	11	土	
27	金		12	日	
28	土	13:30~ 町合併10周年記念式典(パルナス)	13	月	
29	日		14	火	
30	月	10:00~12:00 こころの相談日(保健センター)	15	水	
31	火				

野上 キクヨ 89 (下高根)
三上 ナヨ 80 (宮野沢)
小野 一義 73 (尾別)



川山 文子 (新町2)
木村 拓実 (五所川原市)
大槻 香奈 (宮城県)
大川 翔平 (二夕見)
竹谷 麻子 (下豊岡)
蛭名 和也 (東北町)
原 由美子 (神奈川県)
高松 春男 (田茂木)
三浦 麻理恵 (向町上)
鈴木 厚史 (栃木県)
荒関 由希 (派立下)
門脇 和宣 (埼玉県)



前川原脩斗 (男・英明) 小泊派立
成田 綾香 (女・州利) 下前浜
赤石仁香莉 (女・淳哉) 薄市上
杉山 楓空 (男・立美) 竹田



戸籍の窓口
(1月届出分)

秋田谷 金藏 70 (新町2)
富坂 テツ 90 (花丘町)
成田 ちよ 91 (下前上)
磯野 せつ 87 (下前上)
成田 助作 91 (下前上)
大西 てつ 84 (上町)
熊木 茂嘉 84 (小泊派立)
敦賀 清晃 53 (花丘町)
太田 柁美 83 (下前上)
三橋 良勝 78 (若葉町)
田中 信夫 77 (大沢内)
加藤 勘作 88 (派立下)
今 マツエ 83 (五林)
加賀美 セツ 81 (今泉下)
鈴木 市五郎 92 (派立上)
齊藤 コト 99 (今泉上)
宮本 ふみ 95 (深郷田下)
三上 俊昭 84 (下豊岡)

人のうごき	
1月末現在(前月比)	
人口	12,178人(-15)
男	5,754人(-5)
女	6,424人(-10)
世帯数	5,174(±0)
出生	4 / 死亡 23
転入	17 / 転出 13



首都圏に在住する町出身者で構成されている「津軽・東京吹雪の会」の総会・懇親会が、2月14日(土)上野精養軒で開催されました。今回は、約80人が参加しました。

毎年2月中旬の土曜日に行われるこの総会。昨年は関東に降り積もった雪の影響でキャンセルする人もいましたが、今年は天気に恵まれました。

開会で佐藤陽治会長が「今回の会を会長として最後としたい。思えば武田会としてはじまったこの会、28年間みなさんに支えられ、やってこれたことに感謝します。これからも会員として参加したい」と涙を浮かべながら勇退のあいさつをしました。続いて会長を引き継いだ長利秋由幹事(音野出身)が「自分が集団就職したとき、この会のみなさんが、励ましてくれたのでここまでこれた。これからもみなさんの協力をお願いする。会を盛り上げていこう」と今後の抱負を語りました。

町からは秋元副町長、兵庫町議会議長が参加し歓迎のあいさつを述べました。また、スペシャルゲストとして、宝富士関と阿武咲関が参加し、来場所の活躍を誓いました。

懇談では、両関取が各テーブルをまわって会員たちと交流したり、PR用特産品があたる抽選会などで楽しみました。

町特産品をPR販売

なかどまりイガ米～きてけフェア

町の特産品をPRしようと「なかどまりイガ米～きてけフェア」が1月31日(土)～2月1日(日)、青森県観光物産館「アスパム」で開催されました。

このイベントには、町の業者などが海産物、野菜、加工品を販売するブースを屋内外に設置して、青森市民や観光客などをターゲットに町の特産品をPRしました。

今年は心配した天候もよく、昨年と比べ多くの来場者が訪れ、町の特産品を買い求めていました。今年も屋外では、活ダコを展示、家族連れなどが実際に大きいタコにさわったりしながら楽しみました。また、会場ではアスパムの冬まつりも開催されており、さまざまなイベントが行われ、盛り上がりを見せました。



巨大なタコにびっくり!



室内では野菜や加工品を販売

ふるさと
納税

ありがとうございました

飯笹 美代子様
〈栃木県那須塩原市〉
三上 隆様
〈埼玉県東松山市〉

